

講習の名称：異文化理解について：日本とフランスを中心に
担当講師：三原智子（教育学部准教授）
講習開講日：令和2年8月23日（日）
時間数：6時間

主な受講対象者：
小・中・高等学校教諭

キーワード：異文化理解、日本とフランス、言語、文化、歴史

講習の概要：

フランスと日本について、言語と文化の保全を中心に、歴史と現状を考察します。また、日本で使用されている身近なフランス語を糸口に、両国の文化について考えを深め、さらに、英語とフランス語と日本語における「物」の分け方の違いに触れることで、それぞれの言語使用者の考え方の違いに触れます。これらを通じて、今後の教育活動において、日本文化と異文化の理解をどのように育成すべきか考察します。

講習の展開：

- | | |
|------|-------------------------------|
| 第1時限 | フランス語と世界 |
| 第2時限 | 身近なフランスを知る |
| 第3時限 | 日本（群馬）とフランスとの関係 |
| 第4時限 | 日本語、フランス語、英語、その他の言語における「物」の分類 |

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：特にありません。

授業の形式：パワーポイントを使った講義形式です。ただし、受講者には随時、問いへの応答や発表などに参加していただきます。また、ペアあるいはグループでの作業や討論も含みます。

履修認定試験：論述形式の筆記試験を実施します（ノート、当日配布資料の持込可）。

テキスト・参考文献：特にありません。